

平成 15 年 1 月 21 日

出雲市外 6 市町広域事業組合  
理事会代表理事 西尾 理弘 様

日立製作所・パブコップ日立  
特定建設工事共同企業体  
取締役社長 庄山 悦彦

( 仮称 ) 出雲エネルギーセンター建設工事に関する件

題記の件、平成 14 年 11 月 28 日付覚書にて

- 1 . 平成 15 年 2 月 1 日からのごみの全量受入れ。
  - 2 . 平成 15 年 3 月 20 日めでの工事完了とお引渡し。
- を約束致しました。

しかしながら、

実ごみによる試運転の開始が空運転終了後の 12 月 19 日になったこと。

規定外のごみの搬入により装置の停止・点検を度々実施せざるを得なかったこと。

ごみの搬入量が当初予定より装置の停止・点検を度々実施せざるを得なかったこと。

ガス化炉のシール部に緩みが生じたこと。また、その対策に時間を要したこと。

の 4 点から前記 1、2 項の約束の履行が困難となりました。

このような状況となりました事、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

この結果、既設の神西清掃工場を 5 月末までを目途に稼動して頂き、エネルギーセンターの稼動と併せて滞留ごみの消化を図ります。

又、3 月 20 日を目途に両系 ( A 系・B 系 ) の並行運転及び発電運転に続けて行きます。

以上により

一刻も早い完成お引渡しに向け、全社の総力を挙げて取り組んで行く覚悟です。必ずや他に誇れるエネルギーセンターの完成を固くお誓い申し上げますので、地域の皆様、議会の皆様に今後とも特段のご理解ご支援を賜りたく伏してお願い申し上げます

以上